

株式会社 **MORESCO**

小さくとも世界にきらりと光を放つ企業を目指して

第2四半期業績の概要

(2020年3月1日~2020年8月31日)

東証第一部5018 (石油・石炭製品)
2020/10

設 立	1958年10月 (昭和33年)
住 所	兵庫県神戸市中央区港島南町5丁目5番3号
代 表 者	代表取締役会長 CEO 赤田民生 代表取締役社長 COO 両角元寿
従業員数	777人 [連結]、377人 [単体] (2020年2月末日)
資 本 金	2,118百万円
事業内容	特殊潤滑油、素材、ホットメルト接着剤などの化学品 およびエネルギーデバイス関連製品の開発・製造・販売
売 上 高	27,064百万円 (2020年2月期：連結)
経常利益	1,568百万円 (2020年2月期：連結)

- 1907年 松村善蔵氏が神戸市に潤滑油販売店「丸善砒油部」創立
- 1950年 丸善砒油を松村石油(株)に社名変更
- 1958年 松村石油(株)より分離独立し、**(株)松村石油研究所創立**
- 1959年 本社・西宮工場建設
- 1995年～2011年 タイ、アメリカ、中国(無錫)、中国(上海)、インドネシアに特殊潤滑油製造・販売会社設立。
- 2001年 神戸ポートアイランドに本社・研究センターを建設
- 2003年 ジャスダック証券取引所に株式公開
- 2009年 株式会社花野のダイカスト用潤滑剤事業を譲受
9月1日 **株式会社MORESCOに社名変更**
- 2011年 2月14日 東京証券取引所第1部銘柄に指定
- 2012年～2014年 インドネシアと中国(天津)にホットメルト製造・販売子会社設立
- 2013年 日華化学よりダイカスト用潤滑剤・熱間鍛造潤滑剤事業を譲受
- 2015年 10月、本社・研究センター敷地内に第2研究棟竣工
- 2017年 インドに特殊潤滑油、ホットメルト製造・販売子会社設立



<ビジョン・コンセプト>

小さくとも世界にきらりと光を放つMORESCOグループ

水と油と高分子のスペシャリストとして
社会の発展に貢献する

<成長戦略>

I. **オンリーワン**製品の開発

<重点3分野>

環境関連、情報関連、エネルギーデバイス関連

II. **積極的なグローバル**展開

積極的なグローバル展開

MORESCO

中国 4社

特殊潤滑油、ホットメルト接着剤



日本国内 4社



北米 1社

特殊潤滑油



東南アジア 3社

特殊潤滑油、
ホットメルト接着剤



インド 1社

特殊潤滑油
ホットメルト接着剤



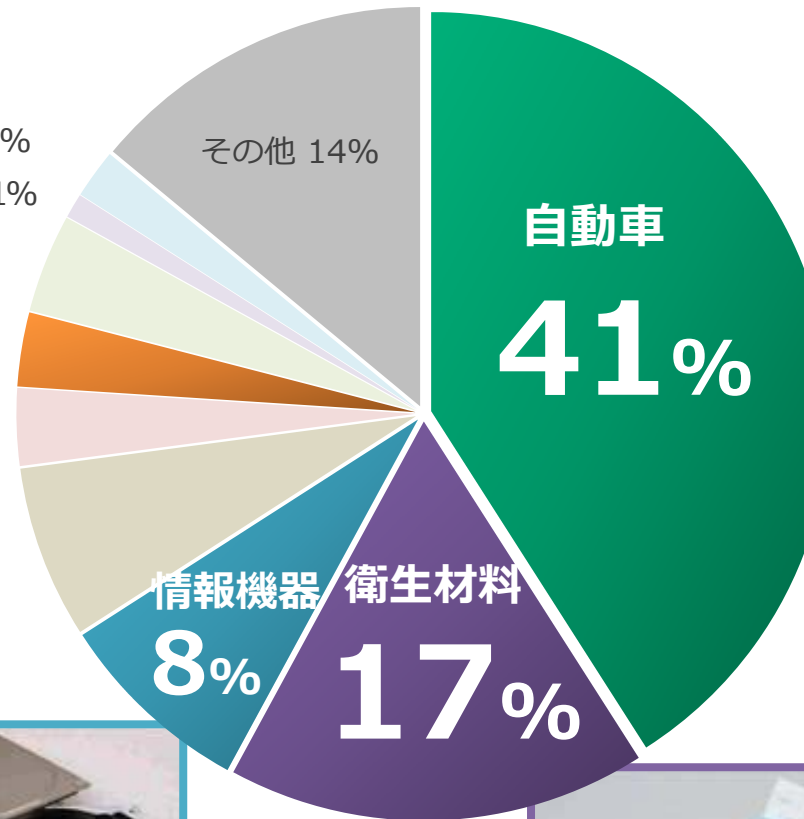
用途別売上高比率 (2019年度連結実績)



化粧品・トイレタリー 3%



鉄鋼 2%
冷熱媒体 1%
ポリスチレン 4%
真空機器 3%
その他接着 7%



自動車

41%

衛生材料

17%

情報機器

8%



「水と油と高分子のスペシャリスト」として

MORESCOの関わる市場

過酷な環境、特殊な環境で使われる
特殊潤滑油



精密機器や過酷な環境で使われる
合成潤滑油



紙おむつや粘着ラベルなどに使われる
ホットメルト接着剤



化粧品原料などに使われる
素材

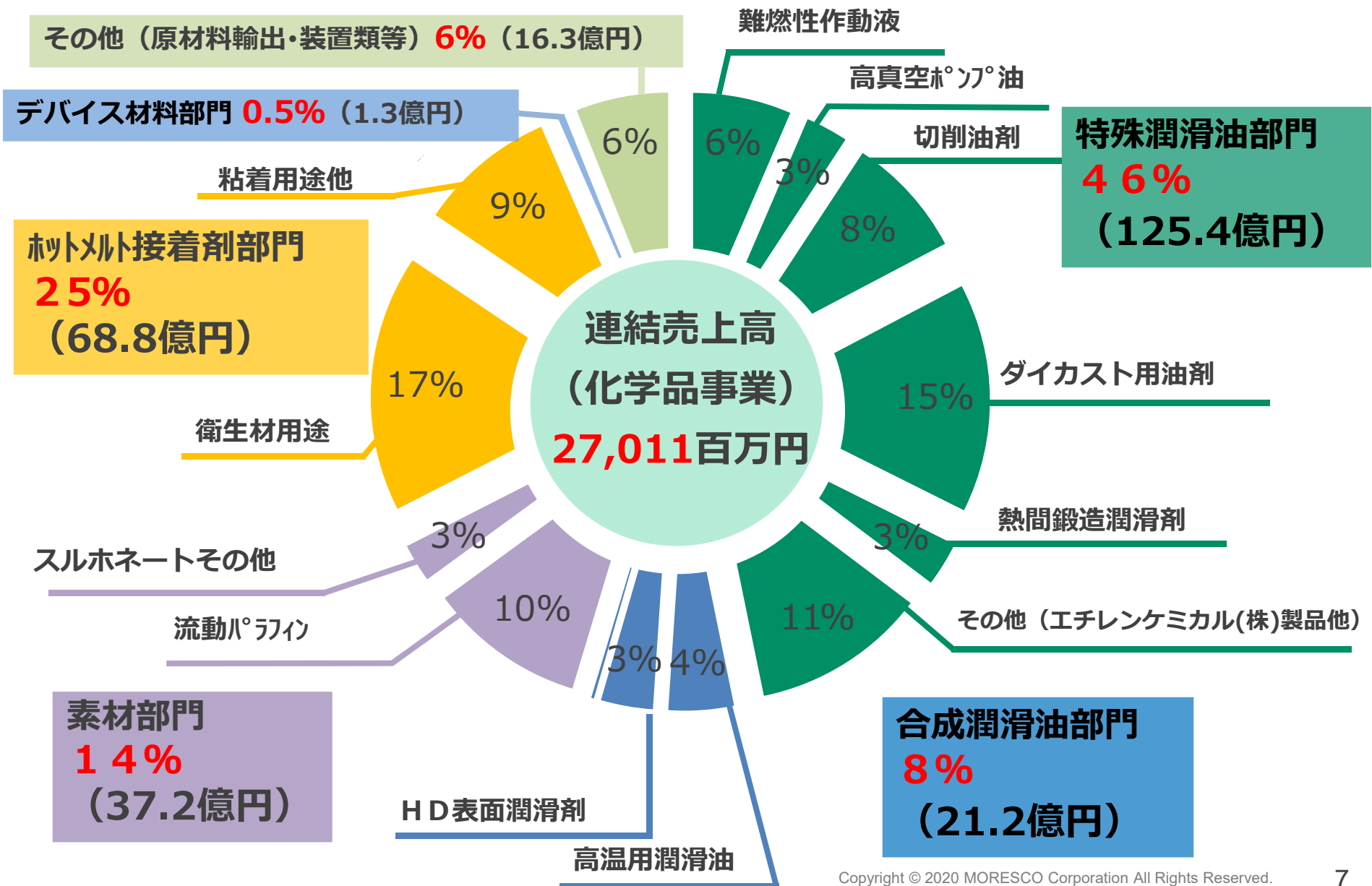


有機EL・照明などに使われる
デバイス関連製品



化学品事業の売上高構成 (20/2月期)

MORESCO

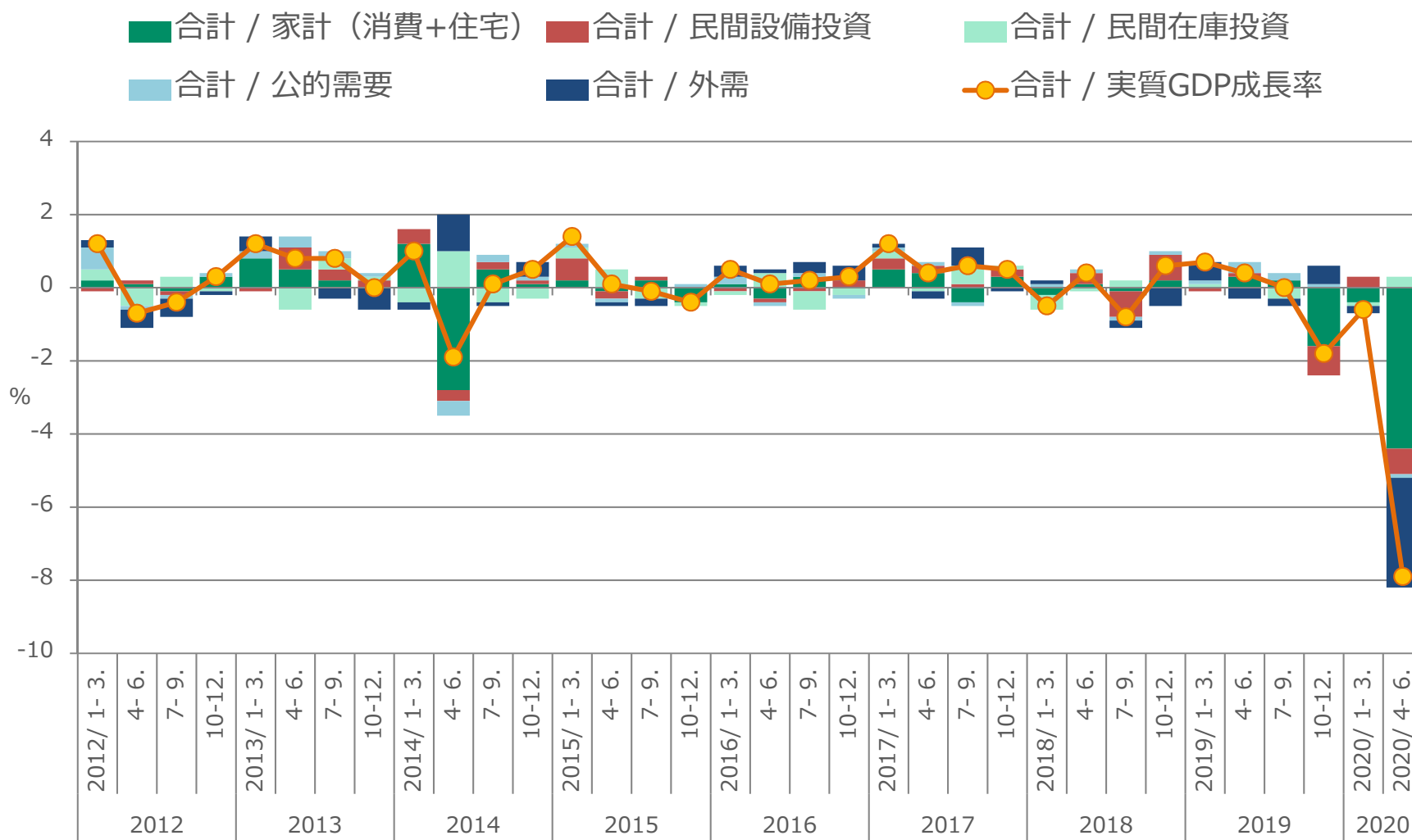


当期の経営環境（1）



四半期別 実質GDP寄与度 推移

出展：内閣府



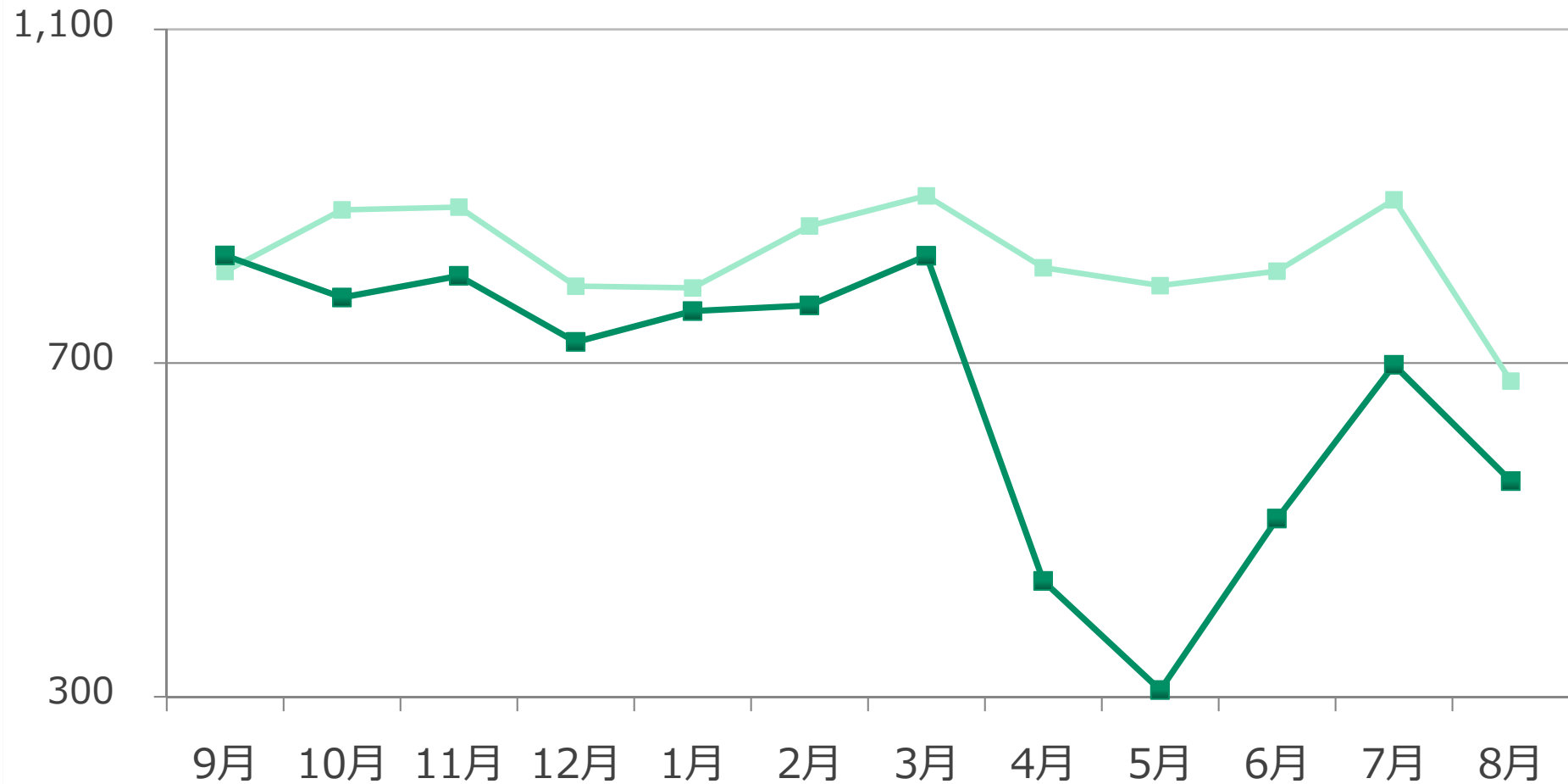
国内 月別 自動車生産台数

■ 2018.9-2019.8

■ 2019.9-2020.8

出典：日本自動車工業会
マークラインズ社

単位：千台

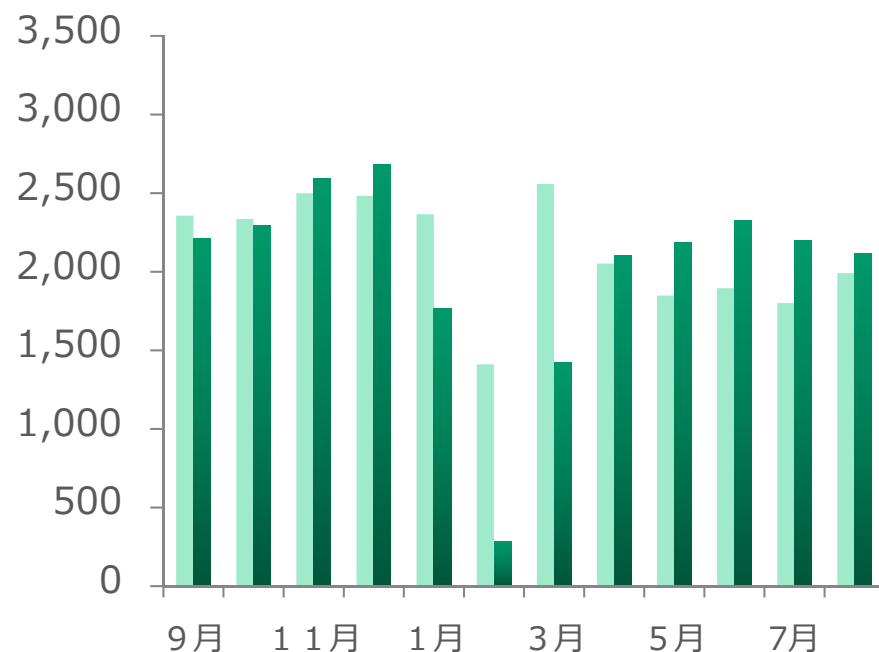


海外自動車生産台数の推移

■ 2018.9-2019.8
■ 2019.9-2020.8

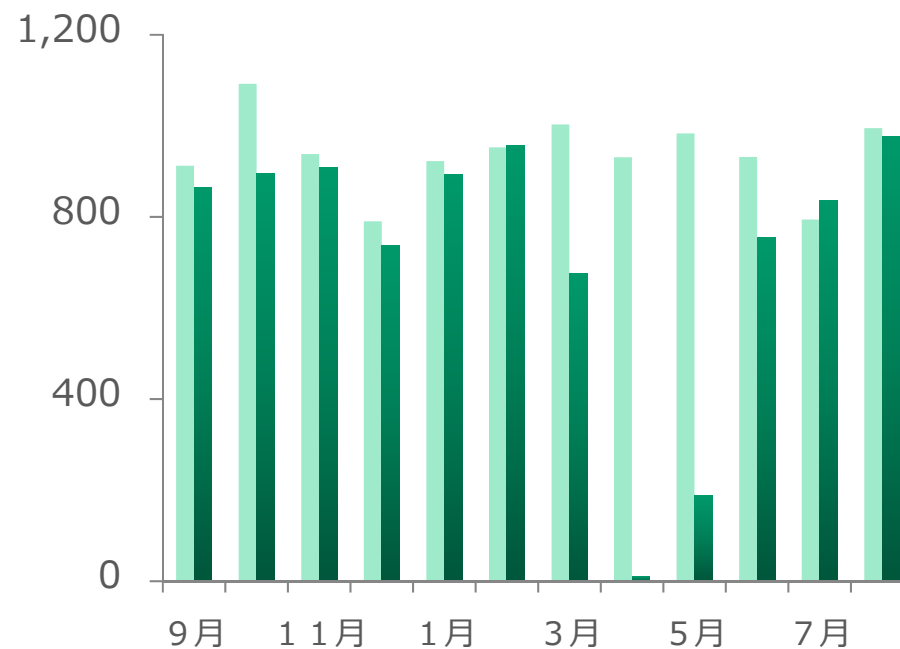
中国

単位：千台



アメリカ

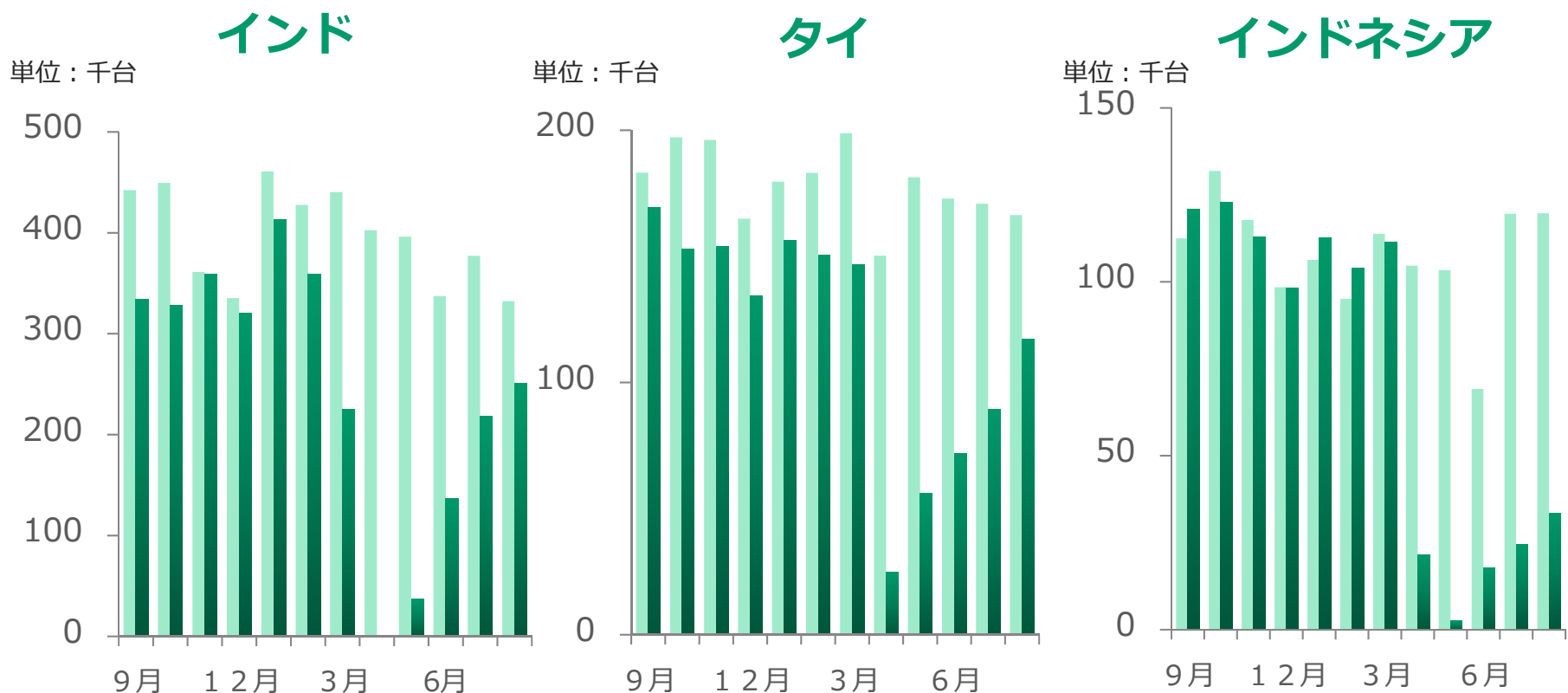
単位：千台



出典：マークラインズ社

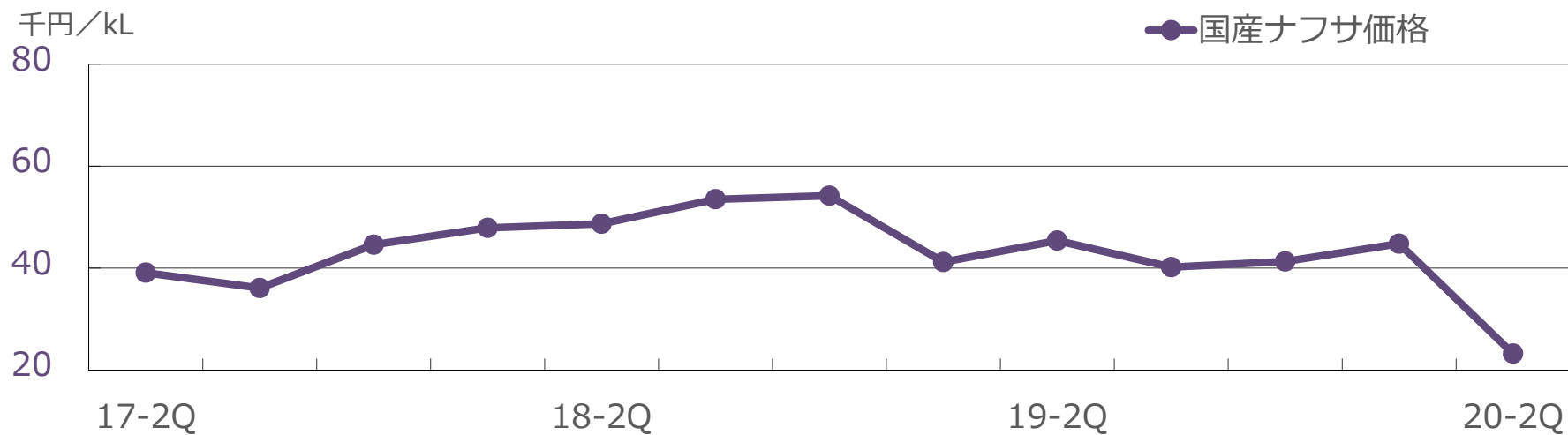
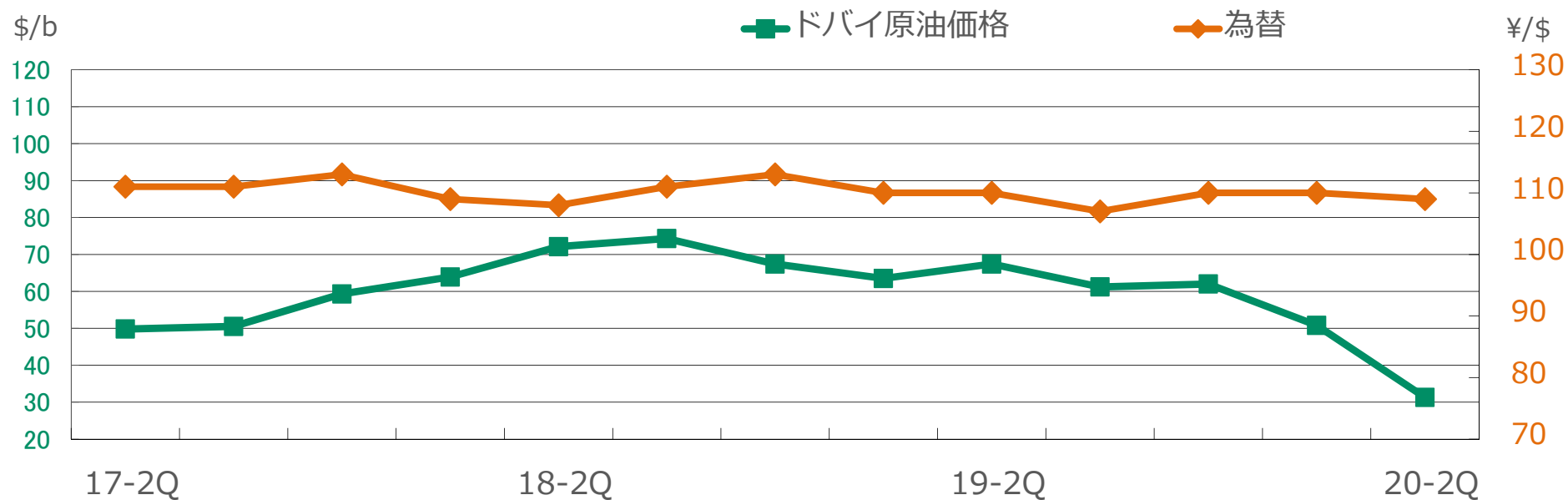
海外自動車生産台数の推移

■ 2018.9-2019.8
■ 2019.9-2020.8



出典：マークラインズ社

当期の経営環境（5）



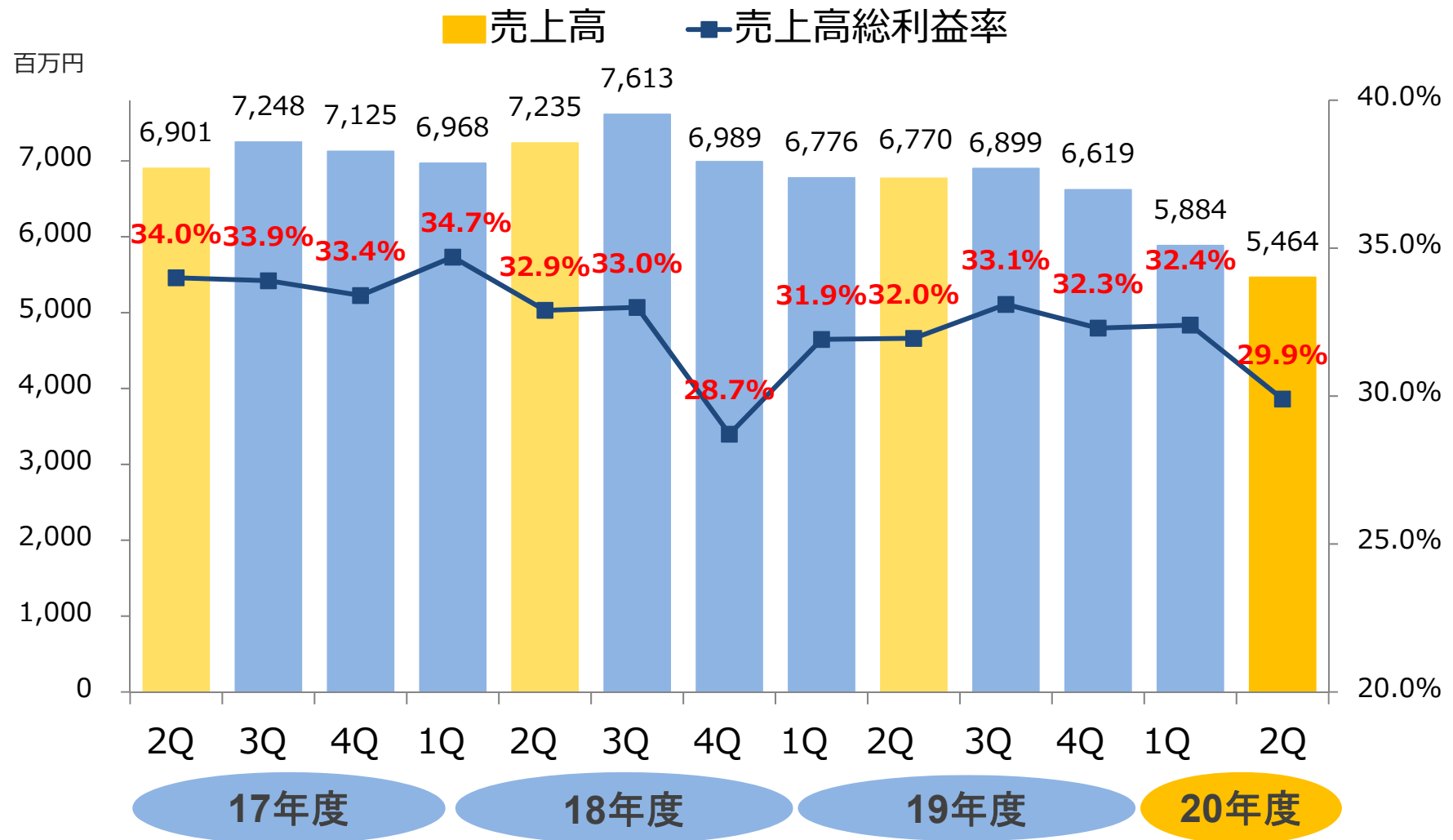
- 自動車部品メーカーの各国での操業停止や減産の影響を受け、特殊潤滑油が減収し、売上高、利益率とも減収減益。

単位：百万円

科目	19/2Q	20/2Q	前年同期比
売上高	13,546	11,348	△16.2%
売上総利益	4,326	3,536	△18.3%
販管費	3,678	3,436	△6.6%
営業利益	648	100	△84.5%
営業外損益	85	△43	—
経常利益	733	58	△92.1%
税引前利益	733	58	△92.1%
当期純利益 (※)	341	△90	—

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益。以下同様。

売上高、売上総利益率の推移



部門別売上高の内訳

MORESCO

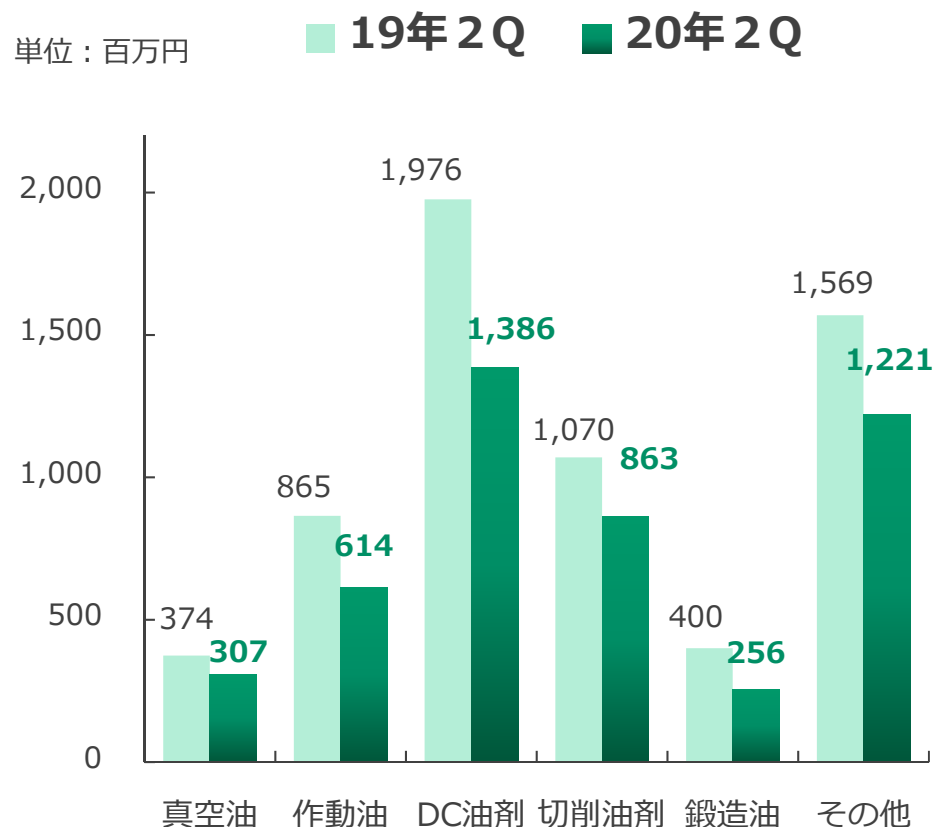
単位：百万円

科目	19/2Q	20/2Q	前年同期比
特殊潤滑油部門	6,254	4,647	△25.7%
合成潤滑油部門	1,090	917	△15.9%
（うち、HD潤滑剤）	449	377	△16.1%
素材部門	1,934	1,739	△10.1%
ボルト接着剤部門	3,378	3,301	△2.3%
その他	864	717	△16.9%
化学品事業計	13,519	11,321	△16.3%
ビル事業	27	27	0.0%
売上高合計	13,546	11,348	△16.2%

第2四半期の実績（特殊潤滑油部門）

MORESCO

- 部門全体の売上は前年比**25.7%減**（4,647百万円）
数量は**23.1%減**



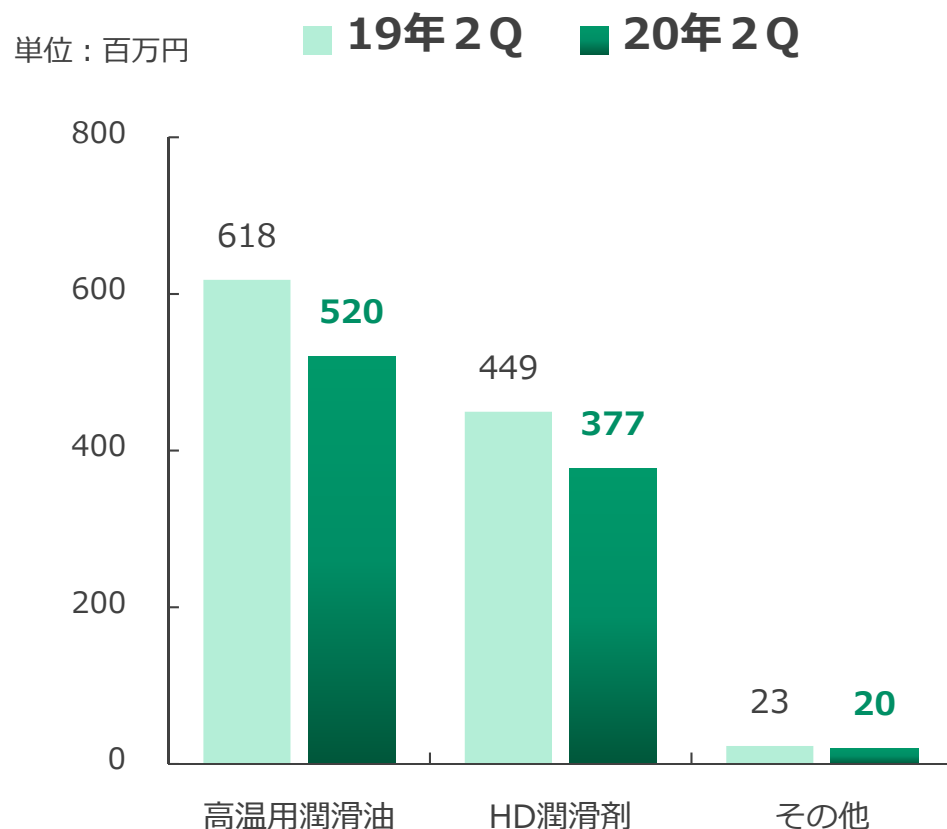
➤ 特殊潤滑油

世界的な自動車生産台数の減少の影響を受け、ダイカスト用油剤等特殊潤滑油は減収。

第2四半期の実績（合成潤滑油部門）

MORESCO

- 部門全体の売上は前年比**15.9%減**（917百万円）
数量は**16.8%減**



➤ 高温用潤滑油

世界的な自動車生産台数減少の影響を受け減収。

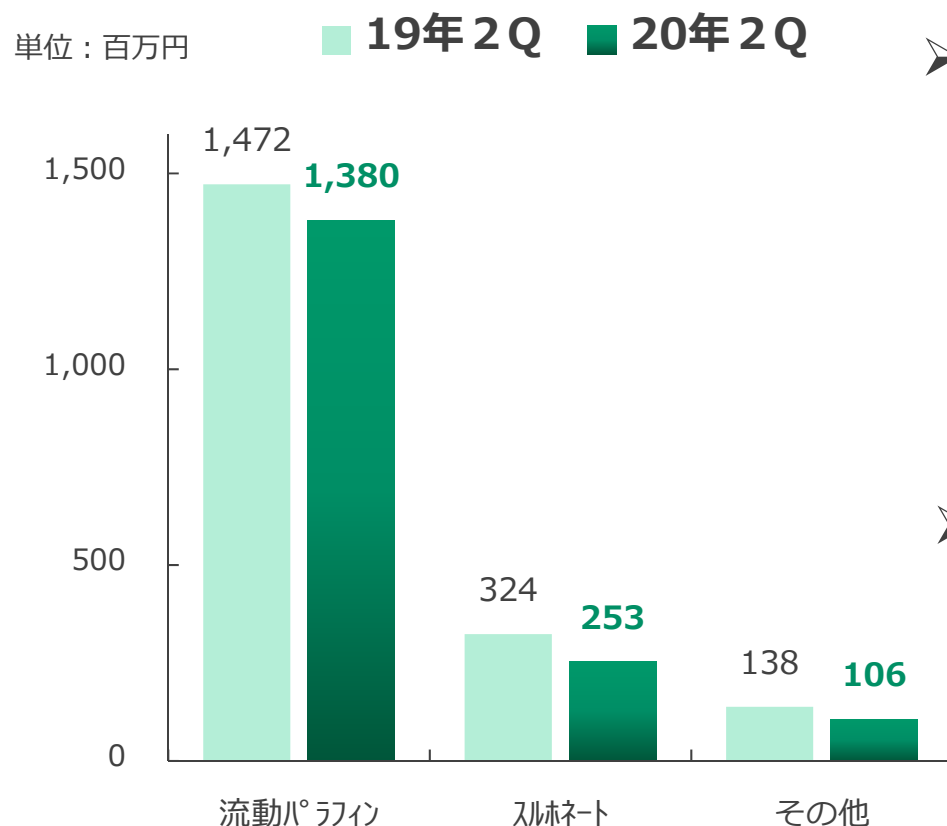
➤ ハードディスク表面潤滑剤

顧客での操業停止の影響を受け減収。

第2四半期の実績（素材部門）

MORESCO

- 部門全体の売上は前年比**10.1%減**（1,739百万円）
数量は**10.2%減**



➤流動パラフィン

リチウムイオンバッテリー用途、ポリスチレン可塑剤用途での出荷は微減にとどまる。

化粧品用途では、インバウンド消費の減少や外出自粛の影響により減収。

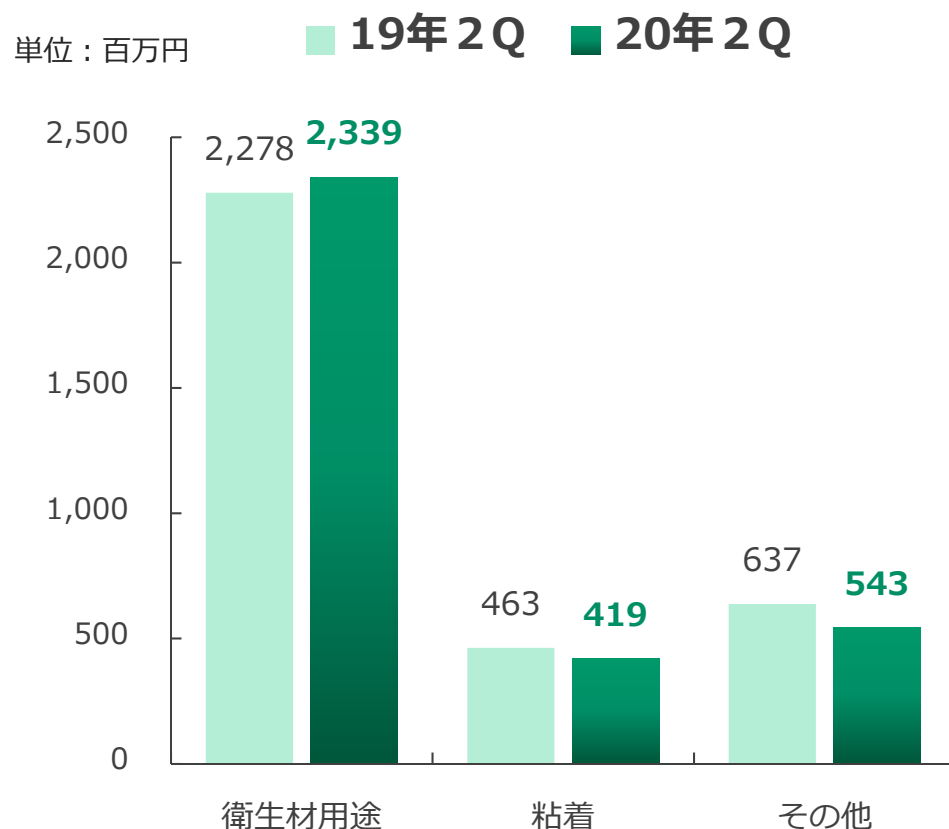
➤スルホネート

自動車生産台数の減少により減収。

第2四半期の実績（ホトメト接着剤部門）

MORESCO

- 部門全体の売上は前年比**2.3%減**（3,301百万円）
数量は**6.3%増**



➤ 衛生材用途

堅調に推移し前年同期比微増。

➤ 粘着用途

日本での宅配便需要増加に伴う荷札シールの需要の増加により増収するも、海外での落ちにより減収。

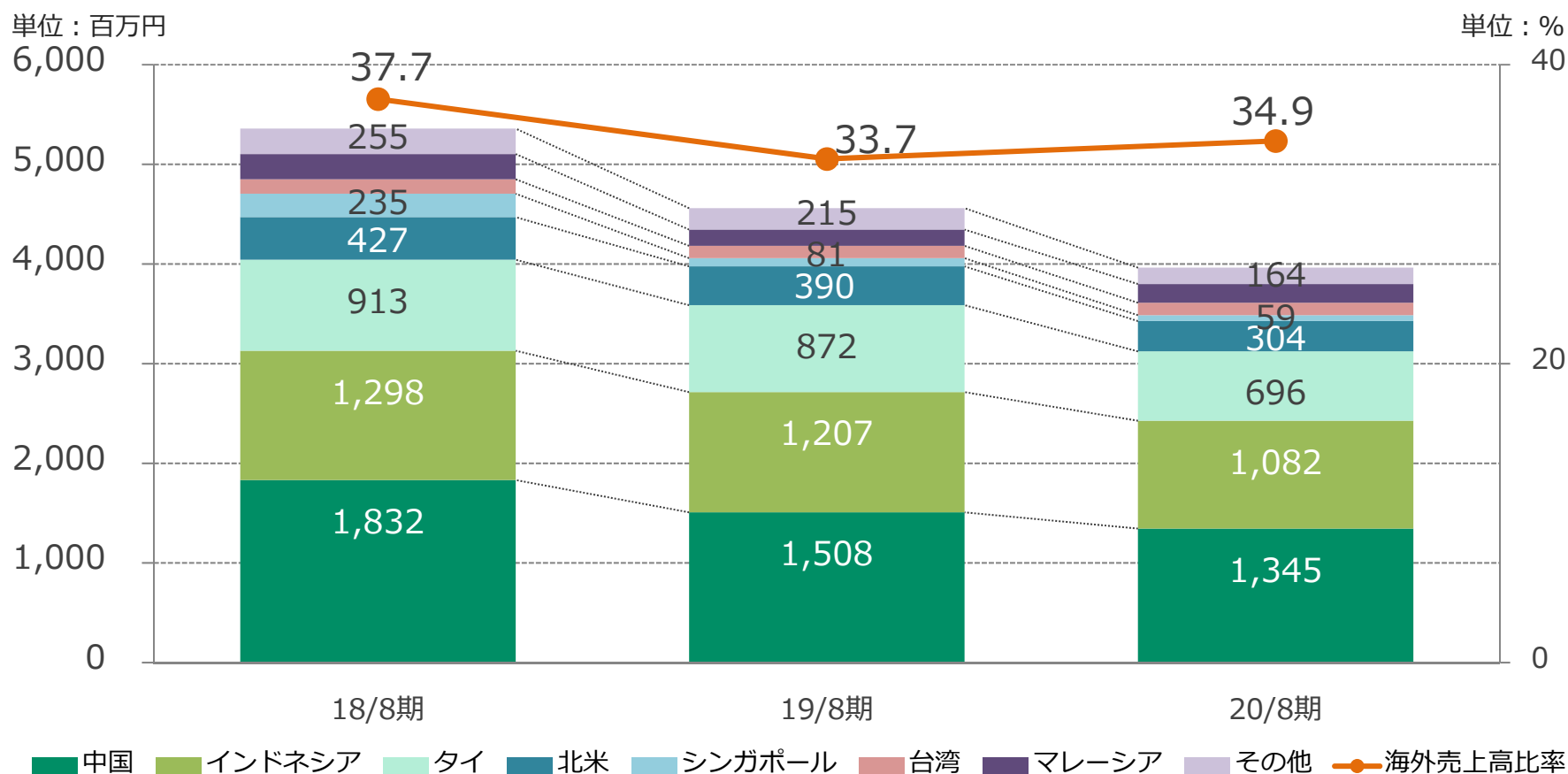
➤ その他

自動車内装関連用途の出荷は減収。

海外売上高（連結）



➤ 中国・東南／南アジアでは自動車生産台数の減少により売上が減少。中国・インドネシアのホットメルト接着剤では衛生剤用途、フィルター用途で増収。



決算概要 連結損益計算書

MORESCO

単位：百万円

科目	19/2Q	20/2Q	前年同期比
売上高	13,546	11,348	△16.2%
売上総利益	4,326	3,536	△18.3%
販管費	3,678	3,436	△6.6%
営業利益	648	100	△84.5%
営業外損益	85	△43	—
経常利益	733	58	△92.1%
税引前利益	733	58	△92.1%
当期純利益 (※)	341	△90	—

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益。以下同様。

決算概要 連結損益計算書



単位：百万円

科目	19/2Q	20/2Q	前年同期比
売上高	13,546	11,348	△16.2%
売上総利益	4,326	3,536	△18.3%
販管費	3,678	3,436	△6.6%
営業利益	648	100	△84.5%
営業外損益	85	△43	—
経常利益	733	58	△92.1%
税引前利益	733	58	△92.1%
当期純利益 (※)	341	△90	—

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益。以下同様。

販売費・一般管理費



単位：百万円

	19/2Q	20/2Q	増減	前年同期比
販売費・一般管理費	3,678	3,436	△242	△6.6%
うち、研究開発費	707	661	△46	△6.5%
売上高販管費比率	27.1%	30.2%		
売上高研究開発費比率	5.2%	5.8%		

決算概要 連結損益計算書

単位：百万円

科目	19/2Q	20/2Q	前年同期比
売上高	13,546	11,348	△16.2%
売上総利益	4,326	3,536	△18.3%
販管費	3,678	3,436	△6.6%
営業利益	648	100	△84.5%
営業外損益	85	△43	—
経常利益	733	58	△92.1%
税引前利益	733	58	△92.1%
当期純利益 (※)	341	△90	—

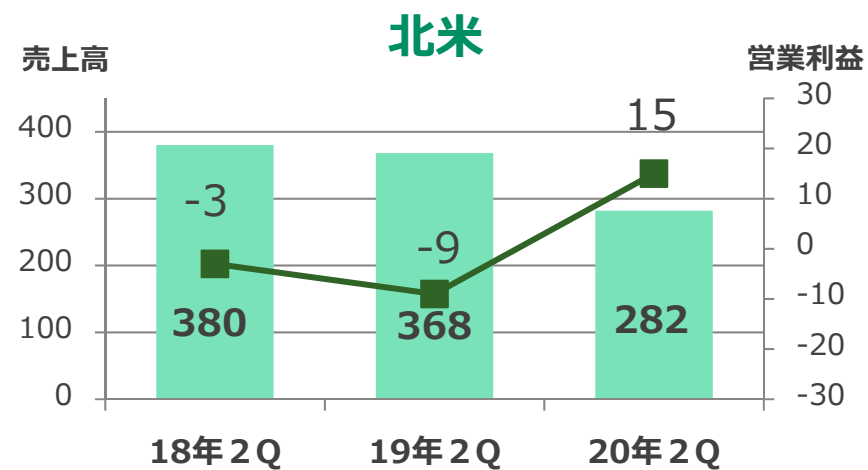
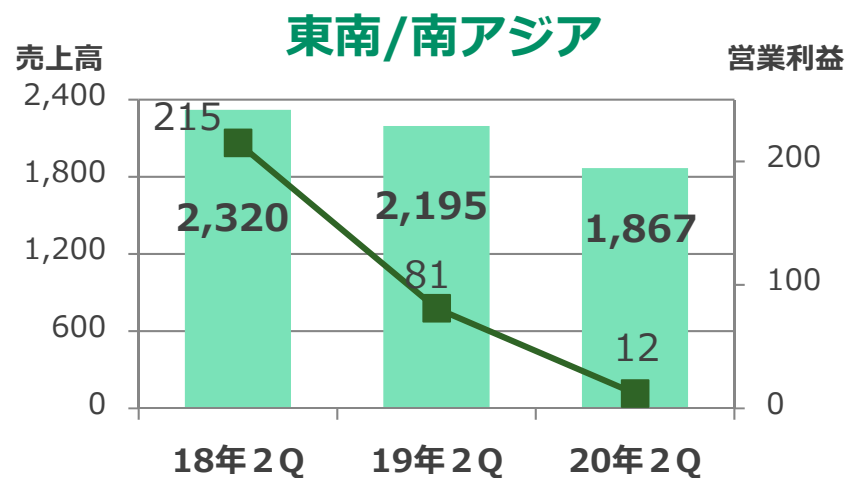
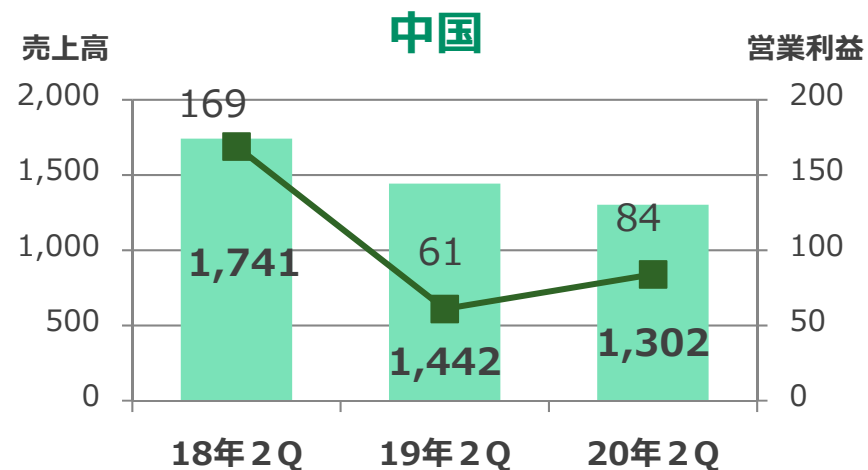
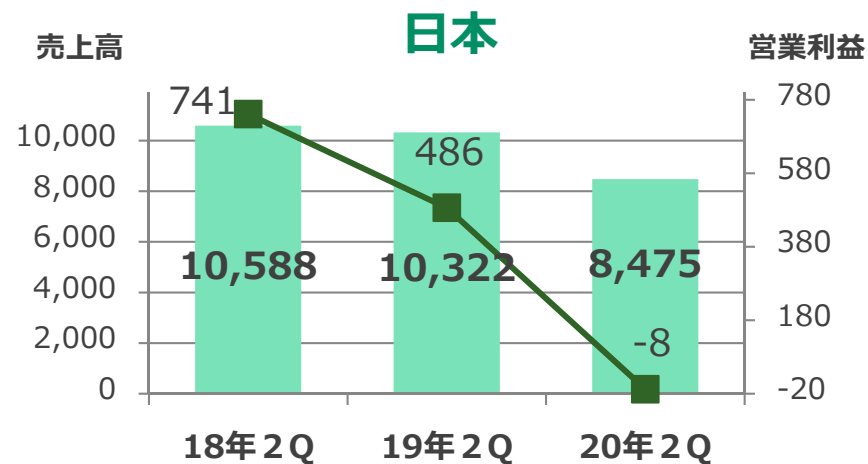
(※) 親会社株主に帰属する当期純利益。以下同様。

地域別損益（連結）



■ 売上高 ■ 営業利益

単位：百万円



貸借対照表（連結）

単位：百万円

科目	20/8期	増減	科目	20/8期	増減
現預金	4,128	552	仕入債務	2,873	△1,198
売上債権	5,286	△1,434	有利子負債	4,058	474
棚卸資産	4,556	△223	その他流動負債	1,497	△153
その他	370	10	その他固定負債	612	△0
流動資産計	14,340	△1,095	負債合計	9,041	△878
有形固定資産	8,732	△302	資本金・資本剰余金	4,095	△3
無形固定資産	911	△135	利益剰余金	11,668	△330
投資その他	2,627	14	自己株式	△146	11
固定資産計	12,270	△423	包括利益累計額	△207	△200
			非支配株主持分	2,160	△119
			純資産合計	17,569	△640
資産合計	26,610	△1,518	負債・資本合計	26,610	△1,518

注) 増減：20/2期末との比較

設備投資・減価償却費

MORESCO

単位：百万円

科目	19/2Q	20/2Q	増減
設備投資額 合計	708	326	△382
MORESCO	244	269	25
連結子会社	464	57	△407
減価償却費	649	652	+ 3

➤ 主な設備投資（取得ベース）

- 本社研究開発設備
- 赤穂工場製造設備
- 千葉工場製造設備

有利子負債



単位：百万円

科目	20/2末	20/8末	増減
短期借入金※	2,341	3,053	+712
長期借入金	1,244	1,005	△239
借入金合計	3,585	4,058	+473

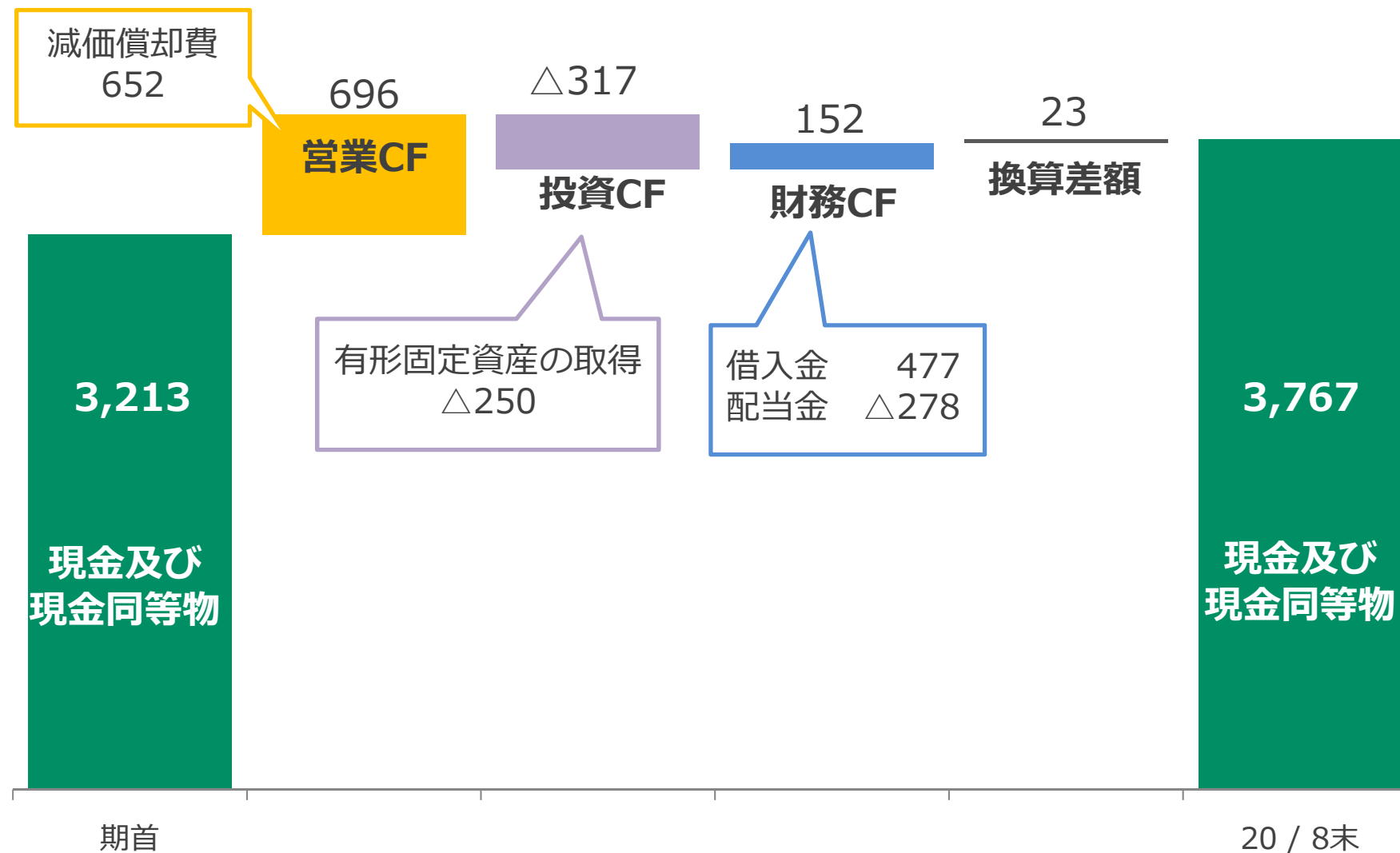
有利子負債比率	12.7%	15.2%
---------	-------	-------

※ 1年以内返済予定の長期借入金を含む

キャッシュフロー（連結）

MORESCO

単位：百万円



	18/2Q	19/2Q	20/2Q
1株あたり			
四半期純利益	81.40円	35.57円	△9.35円
自己資本比率	56.5%	55.5%	57.9%
売上高経常利益率	9.0%	5.4%	0.5%
(参考) 株式数 (期末)	9,697千株	9,697千株	9,697千株
(参考) 期末株主数	10,257名	12,340名	16,416名

2020年度 連結業績予想

科目	2019年2Q	2019年度	2020年2Q	2020年度予想
売上高	13,546	27,064	11,348	24,000
営業利益	648	1,279	100	650
経常利益	733	1,568	58	750
当期純利益	341	776	△90	300

新製品・新分野

愛媛大学と新規アレルギー治療薬の共同研究開発に合意

気管支喘息
アレルギー性鼻炎
アトピー性皮膚炎等
幅広いアレルギー疾患に治療効果が期待



大学発ベンチャーの株式会社AutoPhagyGOに出資し共同研究開発を推進。

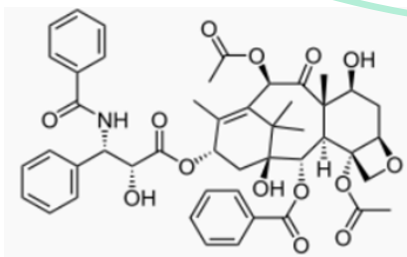
(株)APGOは生活習慣病の改善に期待できるオートファジー分野において、そのオートファジーの活性を制御する創薬の共同研究開発を実施。



オートファジー研究は、老化に関連する様々な現象や疾患の予防・治療へつながる研究。

➤ メディカル材料プロジェクト

ヒット化合物



① 創薬研究

構造活性相関解析

リード化合物

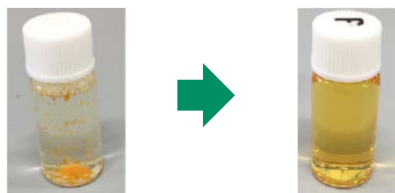


前臨床化合物



② ナノエマルジョン応用

化粧品・サプリへの展開



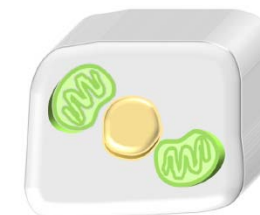
コエンザイムQ10
クルクミン等

先進アカデミアとの
共創

当社強みの合成化学
技術を生かして！

③ バイオ研究支援試薬

細胞成長促進剤
遺伝子デリバリー



低VOC(揮発性有機化合物)・低臭HMA

MORESCO

- 有機溶剤を使用しないホットメルト接着剤から、わずかな揮発性有機化合物(VOC)も除去

ホットメルトから発生する
VOC削減に成功！



天津莫莱斯柯科技有限公司
にて生産を開始

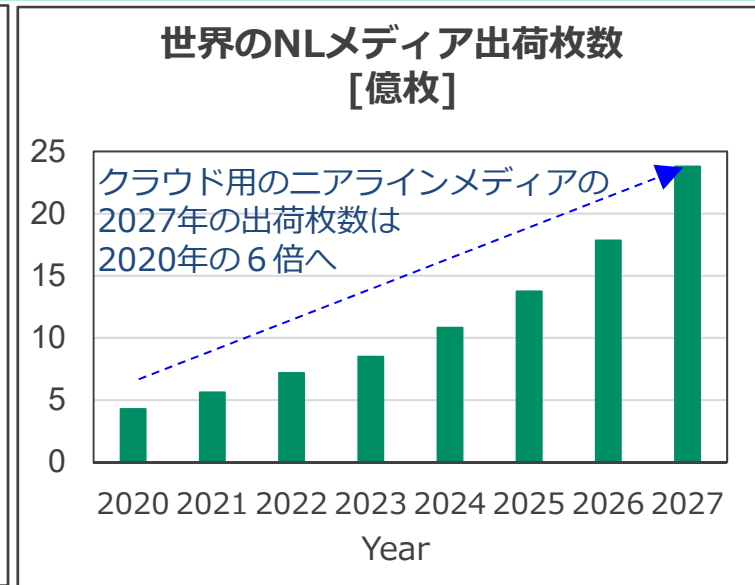
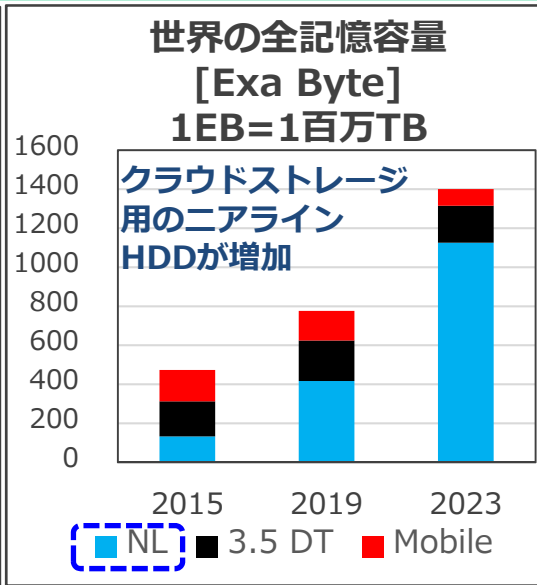
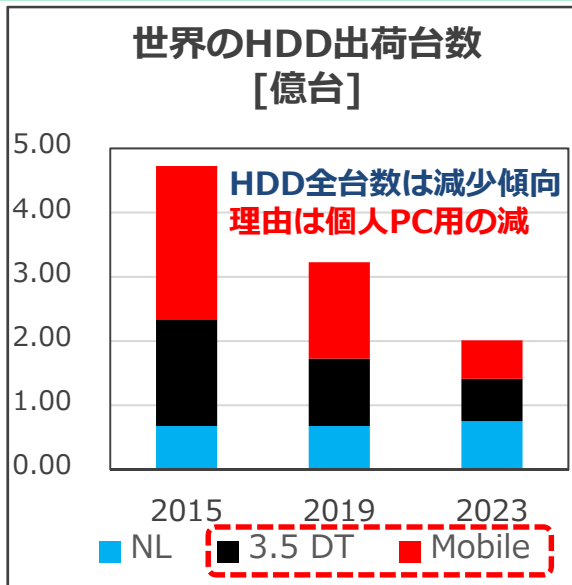


◆メリット

- ・環境負荷を低減による中国の環境規制に対応
- ・安全性をさらに向上させ、シックハウス症候群等を防ぐ。

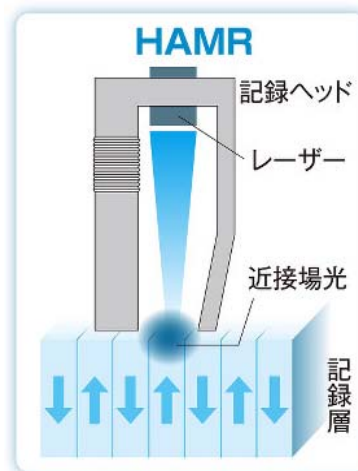
次世代磁気ディスク用表面潤滑剤

MORESCO



今後は世界の爆発的なストレージ需要と、5Gによる超高速通信により、クラウドストレージ用の大容量ニアラインHDDが主流へ台頭。個人のローカルストレージは年々減少傾向。

HDDはSSDやテープとは棲み分け。MORESCOでは次世代ドライブ用のHDルブを開発し出荷予定。出荷量は2020年以降には増加に転ずる予想。



次世代HDDはレーザー加熱による高温記録 ← 高温用HDルブ開発

ニアラインドライブ

旧4TB HDDは4枚メディア



最新16TB HDDは8枚メディア (容量4倍、枚数2倍)

➤環境にやさしい製品の開発

従来品



少量塗布



水溶性少量塗布型
離型剤



低VOC型ホットメルト
接着剤



廃水処理装置



2020年2月神戸市（兵庫）



2020年2月赤穂市（兵庫）



2020年3月市原市（千葉）

➤ MORESCO流「働き方改革」

業務革新による労働生産性の向上、多様な働き方の推進、定年再雇用制度の充実を図り、従業員が更に活躍できるMORESCOを目指します。

現在の取組内容

- ・ 有給休暇取得の奨励
- ・ 8月の会議ゼロ
「ハッピーオーガスト」
- ・ フレックスタイムの充実

取組む課題

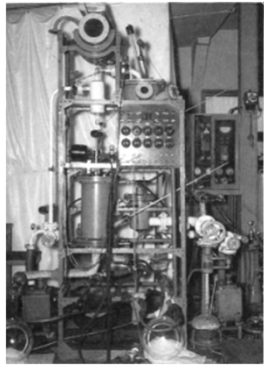
- ・ ITを取り入れた環境整備
- ・ RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)



安心して働き、活躍できる職場作りが評価されひょうご仕事と生活センターから「ひょうご仕事と生活の調和推進企業」に認定されました。

參考資料

1958年 創業の製品
様々な産業分野で“真空状態”を作り出すためのポンプに使用される潤滑油



創業時の製造装置



真空ポンプ



食品真空パック

『ネオバック』



国内シェア

70%
(当社推定)

1961年 鉱物油を無味無臭にまで精製した「人に優しいオイル」

精製



化粧品、入浴剤など



リチウムイオンバッテリー

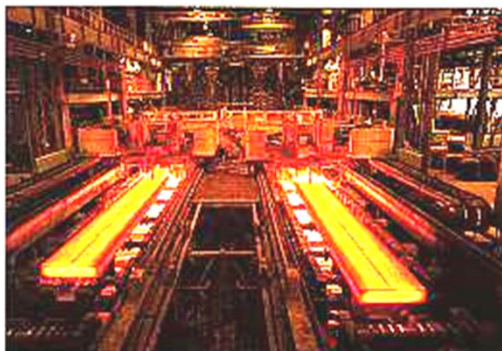
『モレスコホワイト』



国内シェア

40%
(当社推定)

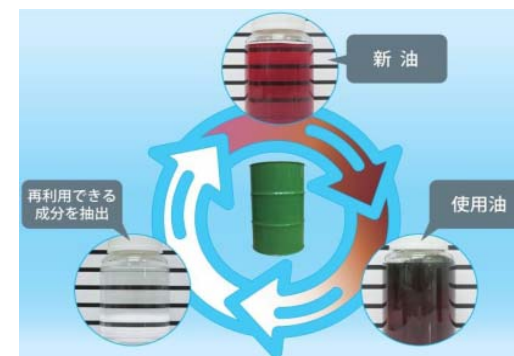
1961年 水を主成分とした「燃えにくい油圧作動液」



鉄鋼産業などで火災を予防



遊園地の乗り物など



リサイクル技術を開発

『ハイドール』



国内シェア

70%
(当社推定)

1972年

ダイカスト : 溶融金属を金型に圧入して冷やして固める鋳造法
ダイカスト用離型剤 : 冷えて固まった金属の型離れを良くするための油剤



ダイカスト
≒たいやき？



複雑な形状のダイカスト
製品に不可欠



環境に優しい水溶性



少量塗布型など環境
配慮製品の開発

『グラフィース』



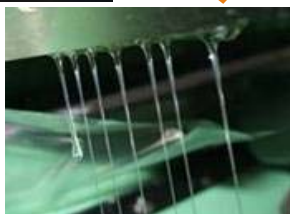
国内シェア

50%
(当社推定)

ホットメルト接着剤

MORESCO

1976年 事業多角化を目指して開発
熱すると溶け、冷えると固まる接着剤。有機溶剤を含まず環境に優しい。



熱で溶けて液状に



紙パックのストロー付け



紙おむつ



シール、ラベル

『モレスコメルト』



「自動車内装向けホットメルト
接着剤」
独自構造の**オンリーワン**製品

1979年
高温環境下でも高い潤滑性能を発揮する合成油



エンジンルーム内のベアリング



製パン・製菓オーブンチェーン

『モレスコハイループ』

自動車向け高温用グリース基油として
世界市場で**オンリーワン**製品

ハードディスク表面潤滑剤

MORESCO

1997年

ハードディスクの表面にナノレベルの超薄膜を形成する潤滑剤
次世代記録方式対応HD表面潤滑剤

クラウドサーバー向け
次世代記録方式HDD



クラウド
コンピューティング



『モレスコホスファロール』



世界市場で
オンリーワン製品

優待の内容	年 1 回実施 100株以上かつ保有年数 3 年以上クオカード(1,000円相当)
対象	毎年 2 月末日現在の株主名簿に記載または記録された 1 単元（100 株）以上かつ保有年数 3 年以上当社株式を保有されている株主様
基準日	期末： 2 月末日
贈呈時期	5 月末から 6 月にかけて

事業内容

売上比率（2020年2月期）

化学品 事業	特殊潤滑油部門	自動車、鉄鋼産業等向けの 特殊潤滑油	46%
	合成潤滑油部門	自動車用高温グリス原料、 ハードディスク表面潤滑剤	8%
	素材部門	化粧品・ポリスレンの原料油、 LIB膜生産用、他	14%
	ホットメルト接着剤部門	紙おむつ等の衛生材、 ラベル・自動車向け等の接着剤	25%
	デバイス材料部門	ガス・水蒸気透過度測定装置 有機デバイス用封止材	0.5%
関連事業	排水処理装置・処理薬剤等の販売 分析試験 (株)マツケン (株)モレスコテクノ		6%
賃貸ビル事業	モレスコ本町ビル (大阪府中央区備後町)		0.2%

特殊潤滑油 部門	高真空ポンプ油 「ネオバック」	食品の真空パックなど、真空状態を作り出すためのポンプに使われるオイル。使用分野は多岐にわたる。
	難燃性作動液 「ハイドール」	水とグリコールを主成分とした燃えにくい油圧作動油。主に鉄鋼産業や自動車産業で使用されている。
	ダイカスト用離型剤 「グラフィース」	自動車部品などの鑄造に欠かせない油剤。部品の金型への焼き付きを防ぎ、型離れを良くする。
	プランジャー潤滑剤 「ネオキャスター」	ダイカスト法で溶融金属を金型に圧入する際、ピストン部分の潤滑に使用される。
	熱間鍛造潤滑剤 「ルブキャスター」	熱した金属を圧縮加工して目的の形に仕上げる熱間鍛造工程で使用される潤滑剤。
合成潤滑油 部門	高温用潤滑油 「モレスコハイループ」	自動車のエンジン周りや製パンオーブンのチェーンなど、高温環境下での潤滑に使用される。
	ハードディスク表面潤滑剤 「モレスコホスファロール」	ハードディスクの表面をナノレベルの膜で保護する潤滑剤。
素材部門	流動パラフィン 「モレスコホワイト」	鉱物油を無色透明、無味無臭にまで精製した人にやさしいオイル。化粧品原料などに使用される。
	スルホネート 「スルホール」	金属加工油、エンジン油、防錆剤などの添加剤として使用される。
ホットメルト 接着剤部門	ホットメルト接着剤 「モレスコメルト」	有機溶剤を含まず人や環境に優しい接着剤。紙おむつや宅送ラベル、自動車内装などに使用される。
デバイス材料部門	有機デバイス用封止材 「モイスチャーカット」	有機EL照明などに使われる有機EL発光体を水分から守るためのシール材。

国内・海外拠点



中国

無錫莫莱斯柯貿易有限公司〔特殊潤滑油、ホットメルト接着剤〕
莫莱斯柯花野压铸塗料（上海）有限公司〔ダイカスト用油剤〕
無錫德松科技有限公司（持分法適用会社）
〔特殊潤滑油、ホットメルト接着剤〕
天津莫莱斯柯科技有限公司〔衛生材料用ホットメルト接着剤〕

北米

MORESCO USA Inc.〔特殊潤滑油〕

日本国内の主要子会社

株式会社マツケン〔廃水処理装置・薬剤〕
株式会社モレスコテクノ〔分析試験〕
エチレンケミカル株式会社〔自動車用ケミカル用品〕

インド

MORESCO HM&LUB INDIA
PRIVATE LIMITED

〔特殊潤滑油、ホットメルト接着剤〕

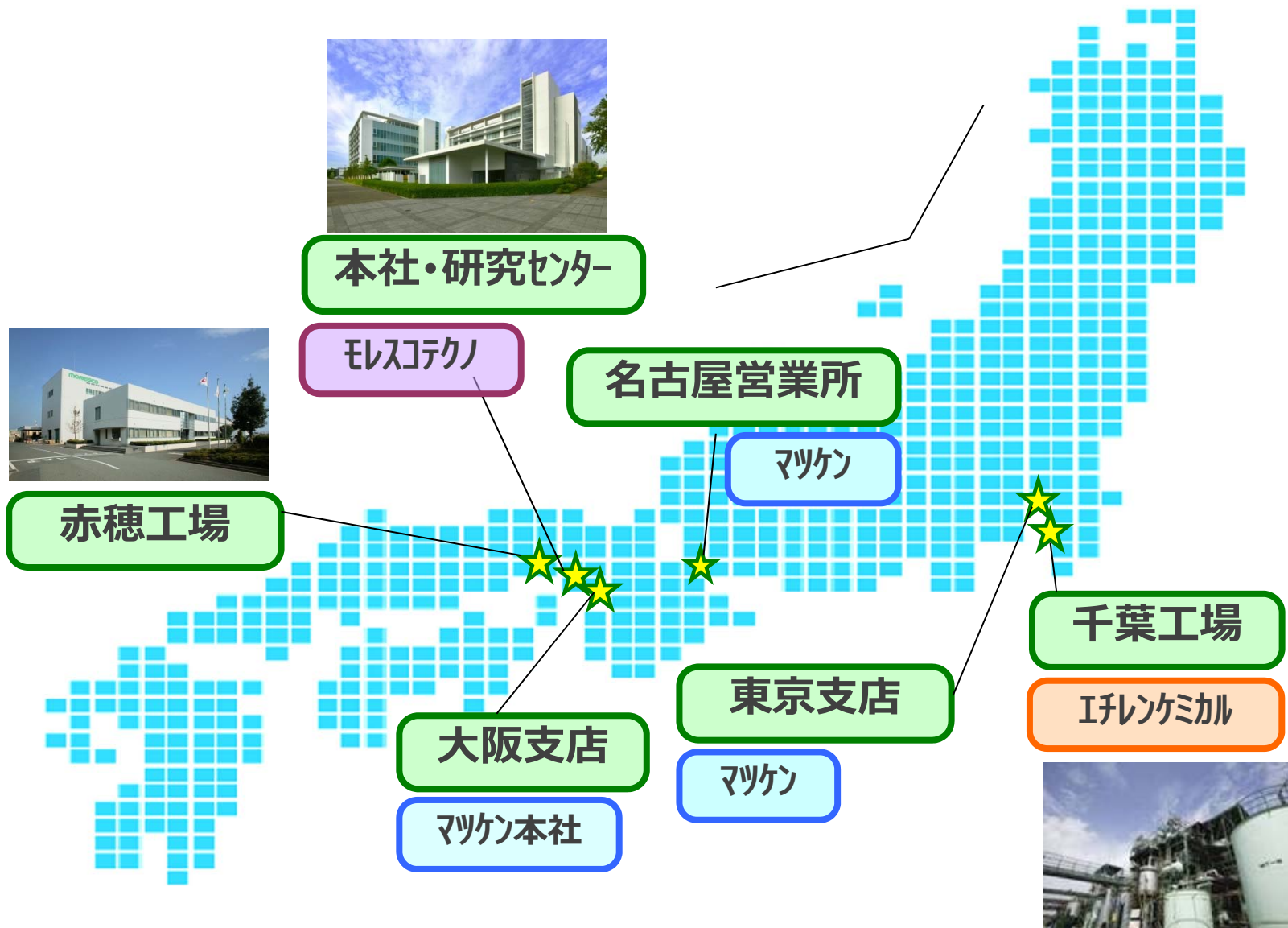
東南アジア

MORESCO(Thailand)Co., Ltd.〔特殊潤滑油〕
PT.MORESCO INDONESIA〔特殊潤滑油〕
PT.MORESCO MACRO ADHESIVE

〔衛生材料用ホットメルト接着剤〕

国内事業拠点

MORESCO



赤穂工場

建設 1986年9月
敷地面積 35,132m²

主な生産品目

ダイカスト用油剤、難燃性作動液、
切削油剤、高真空ポンプ油、高温
用合成潤滑油



千葉工場

建設 1965年12月
敷地面積 23,497m²

主な生産品目

流動パラフィン、スルホネート



MORESCO(Thailand)

設立 1995年6月

主な生產品目

ダイカスト用油剤、
難燃性作動液、
切削油剤他



MORESCO MACRO ADHESIVE

設立 2011年10月

主な生產品目

ホットメルト
接着剤



MORESCO INDONESIA

設立 2011年6月

主な生產品目

ダイカスト油剤、
難燃性作動液、
切削油剤他



MORESCO HM&LUB INDIA PRIVATE LIMITED

設立 2017年2月

主な生產品目

ホットメルト
接着剤、
ダイカスト用油剤



無錫徳松科技 (持分法適用関連会社)

設立 2001年3月

主な生産品目

ダイカスト用油剤、
難燃性作動液、
ホットメルト
接着剤他



無錫莫莱斯柯貿易

設立 2009年5月

主な販売品目

ダイカスト用油剤、真空ポンプ油、
難燃性作動液、ホットメルト接着剤

莫莱斯柯花野压铸塗料 (上海)

設立 1994年5月

主な生産品目

ダイカスト用油剤、
切削油剤、
その他



天津莫莱斯柯科技

設立 2014年3月

主な販売品目

ホットメルト接着剤





この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。

株式会社 **MORESCO**

2020/10

<https://www.moresco.co.jp/>
IR窓口 078-303-9058 (広報室)

お問い合わせ先

広報室 mpress@moresco.co.jp